慣用句(中級)プリント1（ルビつき） No.10（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「血が騒ぐ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 蚊に刺されて血が騒ぐのでかゆい。
- ○ 血が騒ぐので止血剤を塗って手当てした。
- ○ 勝負の時が近づき、武者震いで血が騒ぐ。
- ○ けがをして血が騒ぐので病院へ行く。

問2 「独壇場」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 得意のピアノ演奏で彼女の独壇場となった。
- ○ 彼は独壇場に上がってマイクで話した。
- ○ 独壇場を掃除してきれいな舞台を作った。
- ○ みんなで話し合う独壇場を設けた。

問3 つらい練習に（　）を食いしばって耐えた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 舌
- ○ 歯
- ○ 頬
- ○ 唇

問4 「肝に銘じる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 健康のために、毎日肝に銘じて運動をしている。
- ○ 失敗から学んだ教訓を、しっかりと肝に銘じる。
- ○ 大事な約束なので、紙に書いて肝に銘じた。
- ○ 肝に銘じて、お腹の中に薬を飲み込んだ。

問5 質問に答えず（　）を濁して話をそらした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 牛乳
- ○ 水
- ○ お茶
- ○ コーヒー

問6 （　）の額ほどの庭だが、花を育てている。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 猫
- ○ 犬
- ○ 狸
- ○ 狐

問7 「耳をすます」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 耳をすまして、音楽を大音量で流した。
- ○ 耳をすまして、大きな声で歌を歌った。
- ○ 大きな音で耳をすますと、鼓膜が痛くなる。
- ○ 静かな夜、遠くの物音に耳をすます。

問8 「気をもむ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 気をもむほどに忙しい毎日を過ごす。
- ○ 試合の結果が気になり、ずっと気をもむ。
- ○ 気をもんでパン生地を丸く整えた。
- ○ マッサージで肩の気をもんでもらう。

問9 彼は事件について（　）を閉ざした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 口
- ○ 耳
- ○ 足
- ○ 手

問10 「手をこまねく」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 手をこまねいて、重い荷物を運ぶ準備をした。
- ○ 手をこまねいて、一生懸命に料理を作った。
- ○ 事態の悪化をただ手をこまねいて見ているしかなかった。
- ○ 寒かったので、手をこまねいて温めた。

問11 「一か八か」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 一か八か、明日の遠足は晴れるといいなと思っている。
- ○ 一か八か、教科書を読んでテストの準備を整えた。
- ○ 一か八か、今日の夕食はカレーライスを作ることにした。
- ○ 一か八か、この難しい試験に全力をかけて挑戦してみる。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(中級)プリント1（ルビつき） No.10（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「血が騒ぐ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 蚊に刺されて血が騒ぐのでかゆい。
- ○ 血が騒ぐので止血剤を塗って手当てした。
- ● 勝負の時が近づき、武者震いで血が騒ぐ。
- ○ けがをして血が騒ぐので病院へ行く。

問2 「独壇場」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 得意のピアノ演奏で彼女の独壇場となった。
- ○ 彼は独壇場に上がってマイクで話した。
- ○ 独壇場を掃除してきれいな舞台を作った。
- ○ みんなで話し合う独壇場を設けた。

問3 つらい練習に（　）を食いしばって耐えた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 舌
- ● 歯
- ○ 頬
- ○ 唇

問4 「肝に銘じる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 健康のために、毎日肝に銘じて運動をしている。
- ● 失敗から学んだ教訓を、しっかりと肝に銘じる。
- ○ 大事な約束なので、紙に書いて肝に銘じた。
- ○ 肝に銘じて、お腹の中に薬を飲み込んだ。

問5 質問に答えず（　）を濁して話をそらした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 牛乳
- ○ 水
- ● お茶
- ○ コーヒー

問6 （　）の額ほどの庭だが、花を育てている。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 猫
- ○ 犬
- ○ 狸
- ○ 狐

問7 「耳をすます」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 耳をすまして、音楽を大音量で流した。
- ○ 耳をすまして、大きな声で歌を歌った。
- ○ 大きな音で耳をすますと、鼓膜が痛くなる。
- ● 静かな夜、遠くの物音に耳をすます。

問8 「気をもむ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 気をもむほどに忙しい毎日を過ごす。
- ● 試合の結果が気になり、ずっと気をもむ。
- ○ 気をもんでパン生地を丸く整えた。
- ○ マッサージで肩の気をもんでもらう。

問9 彼は事件について（　）を閉ざした。（　）に入る言葉はどれですか？

- ● 口
- ○ 耳
- ○ 足
- ○ 手

問10 「手をこまねく」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 手をこまねいて、重い荷物を運ぶ準備をした。
- ○ 手をこまねいて、一生懸命に料理を作った。
- ● 事態の悪化をただ手をこまねいて見ているしかなかった。
- ○ 寒かったので、手をこまねいて温めた。

問11 「一か八か」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 一か八か、明日の遠足は晴れるといいなと思っている。
- ○ 一か八か、教科書を読んでテストの準備を整えた。
- ○ 一か八か、今日の夕食はカレーライスを作ることにした。
- ● 一か八か、この難しい試験に全力をかけて挑戦してみる。